

中学生 まちづくり スクールミーティング ～SDGs への取り組み～



- 実施報告書 -

概要

日時・場所

令和3年8月5日(木) 午後2時から4時30分
小牧市役所本庁舎 6階601会議室

参加者

味岡・岩崎・小牧西中学校生徒のみなさん 22人

主催

小牧市



皆さんこんにちは。小牧市長の山下史守朗です。

今日は、中学生のまちづくりスクールミーティングということで、皆さんに、小牧市役所に足を運んでいただいて、暑い中、そして新型コロナウイルス感染症の大変な状況の中ですが、御参加をいただいて本当にうれしく思っております。本当にありがとうございます。

事前に今日の話すテーマについてもSDGsの関係ということをお伝えしているので、既にいろいろ調べてくれているのかなと思います。ぜひ今日は有意義な会にしていきたいと思っております。

まちづくりという点で皆さんもあまり意識しないけれども関わっていることがいろいろあります。ふだん感じていること、もっとこういうふうになったらいいなと思うことなど、いろいろあると思います。そうしたことについて、日頃皆さんがどう感じているかということをお聞きして勉強させていただく機会を、中学生まちづくりスクールミーティングとして、つくらせていただきました。

今、地球規模の人類共通の課題ということで、様々な議論の中で大きく17のゴールが定められて、みんなで解決していこうと国連で議決をされたわけではありますが、こういった機会に一緒になって考えながら、行政もしっかり皆さんの先頭に立って頑張っていきたいと思っております。学校だとか地域だとか家庭だとか、それぞれ個人でもいろいろとできることもあるし、またみんなでやらないとなかなかこれは進んでいけないということもあると思いますので、ぜひ今日を良い機会にさせていただきたいと思っております。

行政の意見というだけじゃなくて、みんなで自分のこととして考える。そして、自分のこととしてできることを考えて、また生活に取り入れていただく。そういったことも大事だと思いますので、今日そんな機会にさせていただければありがたいと思います。私も一緒になって勉強させていただきたいと思っております。今日はよろしくお願いをいたします。

各グループから出された意見（テーマ1）

自身で行っている（行える）『SDGs』への取り組みをふせんに書いてみましょう

> Aグループ

- ・ 色んな人と話す
- ・ 食べ残しをしない（給食を残さない）
- ・ 賞味期限の早いものから食べる、飲む
- ・ 消しゴムやのり、ペンなど最後まで大切に使う
- ・ できるだけ自転車で移動する
- ・ 資源回収を積極的にする
- ・ マイバックを持参する
- ・ 自分のお箸を持参する
- ・ ごみの分別をする
- ・ 植物を育てる
- ・ ミックスペーパーに協力する
- ・ エアコンをかけすぎない
- ・ すぐ必要なくなりそうなメモは、紙ではなくスマートフォンにメモする
- ・ 出掛けるときは部屋のカーテンを閉める
- ・ 周りの人に発信する
- ・ 募金に協力する

> Bグループ

- ・ 水道をすぐに止める
- ・ 使わないときはコンセントを抜く
- ・ 防災グッズを用意する
- ・ エコバックを使用する
- ・ 家で植物を育てる
- ・ すだれを使う
- ・ エアコンを使えばなしにしない
- ・ エアコンの温度に気を付ける
- ・ 必要のないところで電気を使わない
- ・ 充電池を使用する
- ・ 裏紙を使う
- ・ 詰め替えができる商品を選ぶ

- ・ リサイクルをする
- ・ 地産地消をする
- ・ 歩きや自転車、公共交通機関で移動する
- ・ 食べ残しをしない（給食を残さない）
- ・ 買ったものから食べる
- ・ 必要な量だけ作る

▶ Cグループ

- ・ 他人の優れた面を尊敬する
- ・ 男女関係なく仲良くなる
- ・ 日中の明るいときは電気を消す
- ・ 電気や水を節約する
- ・ 自分の知識を人に与える
- ・ 近場は自転車で移動する
- ・ 健康を保つ
- ・ 地元の食材を使う
- ・ 水をすぐ止める
- ・ 勉強をする
- ・ 防災グッズを用意する
- ・ マイバックを持ち歩く
- ・ 食べ残しをしない（給食を残さない）
- ・ ポイ捨てをしない
- ・ 資源回収を行う
- ・ 使えるものはずっと使う
- ・ 段ボールをリサイクルする
- ・ エコキャンペーンに参加する
- ・ ごみを分別する
- ・ コンビニやスーパーで、 unnecessaryな割りばしなどはもらわない
- ・ ちょっとした対立でも中立する

▶ Dグループ

- ・ 家事は女性がやるものと思わず、男性も手伝う
- ・ 募金をする
- ・ エコキャップを集める
- ・ 水道を出しっぱなしにしない
- ・ 汚水を流さない
- ・ シャワーをできるだけ使わず、湯船のお湯を使う

- ・ 防災グッズを用意しておく
- ・ 地震の際、どこに逃げるかを確認しておく
- ・ 長期間使えるものを買う
- ・ 物を大切に使う
- ・ ストローを使わない
- ・ 食べものを残さない
- ・ ごみの分別をする
- ・ ポイ捨てをしない
- ・ 詰め替えをする
- ・ 洋服のリサイクルをする
- ・ リサイクルステーションを利用する
- ・ 古新聞を折ってごみ袋代わりにする
- ・ 使っていない部屋の電気を消す
- ・ エアコンの温度に気を付ける
- ・ 自転車に乗る
- ・ グリーンカーテン
- ・ マイバックを持ち歩く

各グループから出された意見（テーマ 2）

学校全体で行うことができる『SDGs』への取り組みを考え、ふせんに書いてみましょう。

> Aグループ

【一押しアイデア】 お昼寝タイムをつくる（目標 4）

Aグループが一押しするアイデアは、「お昼寝タイムをつくる」というものです。給食の後などは、みんな授業で疲れていたりして眠たいと思います。それだと5時間目の授業などに集中できなくなったりするのでこれをつくらうと思いました。先生もリラックスして次の授業に臨めるし、生徒も次の授業に集中して臨めるので、目標4の「質の高い教育をみんなに」受けさせるということが達成できるのではないかと思います。

○市長コメント

質の高い教育ということをおAグループは一生懸命考えてくれました。質の高い教育をみんなにということ、教育格差の問題というのもどうしようかということですが、小牧は特に外国人の子たちも非常に多いまちなので、その子たちのことや、塾に行けない子たちのことなどの話があります。いろんな家庭環境がある中で、いかに全ての児童・生徒が質の高い教育を受けられるかということを考えていかなければいけません。言葉が通じないとか分からないということもありますし、そういったところも考えたらどうかという話をさっきAグループの皆さんとしていましたが、言葉が分からなくてもお昼寝タイムはみんなと一緒に取り組めるなというふうに思いました。

たしか、お昼寝する権利は基本的人権、国民の権利だ、みたいな国がどこかにあったと思います。これをやれば質の高い、午後は集中して授業を受けられるんだということなので、ひとつ学校で考えてみてほしいなと思います。

▶ Bグループ

【一押しアイデア】
SDGsについて授業で話し合っ
て、理解を深める（目標17）

Bグループの一押しアイデアは、目標17で、「SDGsについて授業で話し合っ
て、理解を深める」というものです。

今回、話し合ってみて、環境問題についてのものは結構身近にあったからか
出たんですが、社会分野とか経済分野についての目標についての取組が少し少
なかつたと思いました。そのため、まずそれぞれの目標について、こういうこ
とをしたらどういうことにつながるのかという理解を深めることが大事だと思
い、私たちはこれに取り組み、もっと貢献できたらいいと考え、これを一押し
に選びました。

○市長コメント

目標17、これを選んでくれたのは、すごいなとも思いました。皆さんは
今日、こういうきっかけがあったけど、ふだんSDGsについて深く考え
るきっかけというのは、生活している中で、なかなかありません。生徒の
皆さんもそうだし、市民の皆さんもなかなかないので、ぜひ学校でもそう
いう機会をつくってもらいたいです。その中で話し合っ
て、理解が深まり、
また取り組みが広がっていくといいなと思いますので、ぜひやっていただ
ければと思います。

【一押しアイデア】
自分たちでエコについてのチェックシートをつかって、節水、節電などの状態を把握し、これからの生活につなげていく（目標11）

Cグループで一押しで出たのは、「自分たちでエコについてのチェックシートをつかって、節水、節電などの状態を把握して、これからの生活につなげていく」です。

目標6の「安全な水とトイレを世界中に」から、使用料を月1でデータ化して、「今日の水道代は幾らだ？」などのチェックしていくのもいいのではないかと意見が出ました。

その意見を目標11の「住み続けられるまちづくりを」の内容につなげて考えました。節水とか節電などの状態を把握することは、学校だけでなく家庭でも一人一人できて、積み重なると大きな削減とかにつながると思い、一押しアイデアに選びました。

○市長コメント

真剣に悩みながら議論をいただいているところを見ていましたけれども、本当にいろいろなアイデアが出たなというふうに思います。

健康のことも出ているし、いろいろなことがかなり幅広く出たなと思いますが、最終的に目標11になったんですね。最初、学校の中で電気をみんなで消そうなどの話から、家庭も含めて節電とか節水について、みんなでお話し合っただけでチェックシートを作って、学校とそれぞれの家庭生活も含めて取り組んでみたらどうかという話になっていましたね。そういうことを全校的にやれたらいいのではないかとアイデアだと思っています。

これは非常に効果が高いと思います。お父さん、お母さんにも影響があって、みんなで行き先で取り組むことでお父さん、お母さんも節電しなきゃとか、環境に気をつけなきゃということにつながっていくと思うので、こういう取組は非常に効果があると思います。

➤ Dグループ

【一押しアイデア】
近未来技術を使って作品を作り、文化祭で
クラス対抗をしたりする（目標9）

エコキャップを集めたりというのも出たんですけど、もうそれは既に学校でキャンペーンなどでやっているものが多いので、Dグループが一番押すのは、あまり触れる機会がない目標9の「産業と技術革新の基盤をつくろう」というところで、「近未来技術を使って作品を作り、文化祭でクラス対抗をしたりする」です。

最近では1人1台タブレットとかで、そういう技術とかにも触れるのが増えてきたので、例えばクラスでアプリなどを使ってロボットを作って、文化祭などで対抗するといったことができなかなと考えました。それをクラスで協力して作るので、目標17の「パートナーシップで目標を達成しよう」にもつながるかなと思いました。

○市長コメント

こういうアイデアが選ばれてくるとは全然想定していませんでしたので、本当にびっくりしています。こういったことって、僕らは本当にイメージが湧かないんです。今、タブレットを支給していますが、そういうのを使ってクラスのみんなで頑張ればできそうじゃないか、という感じなんですね。すごいなと思いますね。

これが目標9の産業と技術革新につながっていくと。すばらしいと思います。

文化祭かどこかで、こういった作品を作ってクラス対抗でやってくれると、ここから興味を持った子が、さらに深くプログラミングが学びたいと思うので、ぜひやっていただければと思います。

【A グループ】

中学生まちづくりスクールミーティング
～ (SDGsへの取り組み) ～

A グループ

① みなさん自身が普段行っている「SDGs」への取り組みをふせんに書いてください。
(黄色のふせんに書き出します。)

② 学校全体で、みんなと協力してできるSDGsへの取り組みをふせんに書いてください。
(青色のふせんに書き出します。)

③ ②で出たアイデアの中から、グループで一押しものを下に記入しましょう。

目標 4 お昼寝タイムをつくる。

【B グループ】

中学生まちづくりスクールミーティング
～ (SDGsへの取り組み) ～

B グループ

① みなさん自身が普段行っている「SDGs」への取り組みをふせんに書いてください。
(黄色のふせんに書き出します。)

② 学校全体で、みんなと協力してできるSDGsへの取り組みをふせんに書いてください。
(青色のふせんに書き出します。)

③ ②で出たアイデアの中から、グループで一押しものを下に記入しましょう。

目標 17 SDGについて授業で話しあ、理解を深める。

【C グループ】

中学生まちづくりスクールミーティング
～ (SDGsへの取り組み) ～

C グループ

① みなさん自身が普段行っている「SDGs」への取り組みをふせんに書いてください。
(黄色のふせんに書き出します。)

② 学校全体で、みんなと協力してできるSDGsへの取り組みをふせんに書いてください。
(青色のふせんに書き出します。)

③ ②で出たアイデアの中から、グループで一押しものを下に記入しましょう。

目標 11 自分達でエコについてのチェックリストをつくらせて、節水、節電などの状態をばくくし、これからの生活に活かしていく。

【D グループ】

中学生まちづくりスクールミーティング
～ (SDGsへの取り組み) ～

D グループ

① みなさん自身が普段行っている「SDGs」への取り組みをふせんに書いてください。
(黄色のふせんに書き出します。)

② 学校全体で、みんなと協力してできるSDGsへの取り組みをふせんに書いてください。
(青色のふせんに書き出します。)

③ ②で出たアイデアの中から、グループで一押しものを下に記入しましょう。

目標 9 近未来技術を使って作品を作り文化祭でクラス対抗をします。

小牧市は、学生のことをすごく大切にされていると思うんですけど、学生に対して何か期待していることとか、求めていることというのは何かありますか。

[市長]

まず学生さんに期待することは、色々ありますが、一つ例を挙げれば、夢を持って志高く、チャレンジしてほしいということを常に僕は言っているし、小牧市もそれを強くメッセージとして、小学生や中学生、高校生の皆さんに発信をしています。

小学校、中学校の時代、あるいは高校生もそうかもしれませんが、私たちからするとすごい若いし、可能性にあふれています。今なら何にでもなれると思います。やりたいことがやれるし、なりたい職業に就けるし、可能性は無限大だと思いますので、まずはたくさんの人の意見を聞いたり、たくさんの本を読んだりしながら、それを決めていただきたいと思います。

私は、本を読むのが大好きで、小学校、中学校の頃は本さえ読んでいれば幸せな子どもでした。たくさんの本を読んだり、たくさんの人と積極的に会ったり、様々なことに挑戦してほしいなと思います。様々なことに触れたり挑戦したりすることで可能性が広がるので、その中からやりたいことを見つけて、一度きりの人生を、思いっ切り挑戦したらいいんじゃないかなと思っています。そういうことを期待しています。

今、日本でオリンピックが開催されていますが、どの競技に興味がありますか。それと、市長さんは学生時代、どんなスポーツをしていましたか。

[市長]

オリンピックについてですが、私も色々見ていて、初めてのスポーツも結構ありますね。どのスポーツも日本人選手が活躍したりして、頑張ってもらってほしいなあと楽しく見させてもらったんだけど、実は私は高校時代、器械体操をやっていて、バク転とかバク宙とかができました。

体操も見ていて、個人総合3連覇でしたね。オリンピック3大会連続個人総合男子金メダルというのは、あれはすごかったなと思いました。集中力が要るし、ちょっとミスすると点数が下がるんで、そういう意味ではプレッシャーの中でよく頑張ったと思っています。

小牧出身の寺本明日香さんという体操選手がいて、ロンドンとリオのオリンピックで活躍されましたが、日本の体操の活躍は非常にうれしく思っています。

皆さんにも可能性がたくさんあるので、夢を持って頑張ってもらいたいです。

市長からお礼のあいさつ

長時間、ありがとうございました。お疲れさまでした。

これで終えたいというふうに思いますが、楽しかったでしょうか。

なかなか、こういったことを真剣に考える機会は少ないと思うので、一つのきっかけにしてもらって、SDGsのことも、行政のことも、社会の様々な課題についても、これから引き続き関心を持って活動してくれるといいなと思います。

それから、学校をまたいで、友達をつくる良いきっかけにしてくれればいいかなとも思います。

先ほども言いましたが、本当に今から何でもできるので、とにかく積極的に様々なことに関心を持って、積極的にたくさんの活動に参加してもらえるとありがたいと思います。例えば学校だけではなく、行政もいろんなことを募集しています。こういったワークショップや計画づくりの募集もありますし、市民活動とか行政以外の地域活動などもありますので、ぜひ参加してみてください。

本日出た意見は、必ず持ち帰って、各学校で実現できるようにお願いをしますので、皆さんも頑張ってください。

本日はご参加いただきまして、本当にありがとうございました。

ご参加いただいた生徒のみなさん

味岡中学校	天春 陽菜 さん	岡本 依子 さん
	桂川 めぐみ さん	北原 秀真 さん
	笹木原 佳弥 さん	高山 史暉 さん
	皆川 皓也 さん	林田 希紗 さん
岩崎中学校	伊藤 芽衣実 さん	岩井 広務 さん
	岩井 幸登 さん	岡部 咲紀 さん
	仲山 優生 さん	林 海音 さん
	堀部 果怜 さん	森 賢信 さん
小牧西中学校	大倉 一愛 さん	社本 花和 さん
	辻村 昌詩 さん	中村 晃進 さん
	西尾 奏音 さん	増田 龍聖 さん